

令和 7 年 度 事 業 報 告

I 事業概要

本協会は、岡山県下における県民スポーツの統一組織としてスポーツを推進し、「スポーツ立県おかやま」の発展を目指している。

この目的達成のため、「生涯スポーツ」「競技スポーツ」の推進を二本柱として、県及び関係団体と連携・協力し各種事業を推進するとともに、令和 8 年度に本会創設 100 周年を迎えるにあたり、記念事業実行委員会を設立した。

また、玉野スポーツセンターについては、安全管理を徹底しながら、施設の効率的な運営に努めながら、利用促進を図った。

II 事業内容

1 生涯スポーツ振興事業（公 1）

総合型地域スポーツクラブの活動を支援するとともに、幼児期から青年期のスポーツ活動を促進し、さらに学校運動部活動の地域展開への流れもふまえながら、生涯スポーツの推進を図った。

総合型クラブ設立済み42団体

（全国登録クラブ：16 県公認クラブ：11 認知クラブ：15）

（1）総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

①クラブ活動支援事業

・総合型地域スポーツクラブへの助成 21クラブ

②岡山協議会の運営

（2）生涯スポーツ推進実践事業

①ココロを育てる運動遊びプログラム（ACP 普及事業）

・ACP 指導者派遣事業 6 件 参加者：175名

・親子体験会 1 回 9/13 親子：81組（子ども：116名 大人：92名）

②地域クラブ活動環境整備事業

・地域クラブ活動指導者育成研修会 4 回

全県向け会場 8/31 ピュアリティまきび 参加者：72名

地区向け会場 11/22 ピュアリティまきび 参加者：45名

11/29 井原市民会館 参加者：20名

12/21 津山鶴山ホテル 参加者：55名

（3）ニュースポーツ育成事業

○岡山県レクリエーション協会への助成

（4）生涯スポーツ振興関係事業

①委員会等開催

・生涯スポーツ推進委員会 1 回 1/28

②スポーツ安全保険の普及に関する事業

・市町村体育・スポーツ協会事務担当者会議 4/22

2 スポーツ指導者育成事業（公 2）

講習会や研修会の開催により、スポーツ指導者の育成を図った。

（県内の公認スポーツ指導者数 5,195人[令和 7 年10月 1 日現在]）

（1）スポーツ指導員養成事業

○スポーツ指導員養成講習会

専門科目 ソフトボール 27名 フェンシング 23名
 バレーボール 35名 軟式野球 43名

(2) スポーツ指導者研修事業

○岡山県スポーツ指導者研修会

第1回研修会 6/21 ピュアリティまきび 参加者 105名

第2回研修会 2/8 ピュアリティまきび 参加者 89名

(3) スポーツ指導者育成関係事業

○岡山県スポーツ指導者協議会の運営

3 国民スポーツ大会事業（公3）

第79回国民スポーツ大会、第80回国民スポーツ大会冬季大会（スケート、アイスホッケー、スキー競技会）へ岡山県代表選手・役員を派遣した。

(1) 国民スポーツ大会事業

①岡山県予選会

- ・第79回国民スポーツ大会県予選会の開催
- ・第80回国民スポーツ大会冬季大会県予選会の開催

②中国ブロック大会（鳥取県）： 5/24～8/31

③会期前・本大会・冬季大会

- ・会期前： 9/6～9/15 9/21～9/25

滋賀県草津市、長浜市、大津市、東近江市、京都府向日市

- ・本大会： 9/28～10/8

彦根市、東近江市、守山市、甲賀市、大津市、米原市、草津市、
近江八幡市、野洲市、栗東市、湖南市、高島市、長浜市、日野町、
竜王町、愛荘町、大阪府豊能郡能勢町、兵庫県三木市

監督・選手440名 本部役員36名 計476名（会期前含む）

- ・冬季大会： スケート・アイスホッケー： 1/31～2/8

八戸市・三沢市

監督・選手50名 本部役員14名 計64名

スキー： 2/14～2/17

青森県大鰐町 秋田県鹿角市

監督・選手13名 本部役員8名 計21名

本大会・冬季大会：計561名

※ 第79回国民スポーツ大会の成績

天皇杯（1040.5点） 20位、 皇后杯（635点） 17位

・結団壮行式

会期前： 8/29 岡山県庁

本大会： 9/22 岡山コンベンションセンター

冬 季： 1/19 岡山県庁

（スケート・アイスホッケー）

・資格確認会

会期前： 7/23 ジップアリーナ岡山会議室

本大会： 8/26 ジップアリーナ岡山会議室

冬 季： 資料送付

・監督会議

会期前： 8/29 岡山県庁

本大会： 9/22 岡山コンベンションセンター

冬 季： 1/19 岡山県庁（スケート・アイスホッケー）

資料送付（スキー）

4 競技普及・向上事業（公4）

競技力の維持向上のため、成年選手やジュニア選手を育成するとともにアスリートの派遣等により競技普及を図った。また、各種スポーツ大会の共催・後援を行った。

（1）小学生育成事業

①小学生スポーツ大会

2事業へ補助

- ・第47回岡山県学童水泳大会 9/7 児島地区公園水泳場 参加者265名
- ・第47回岡山県学童陸上競技大会 11/3 岡山県陸上競技場 参加者253名

②ジュニアゴルファー育成事業

助成団体4件

- ・玉野市スポーツ協会
- ・瀬戸内市スポーツ協会
- ・美作市スポーツ協会
- ・総合型地域スポーツ和気クラブ

（2）選手育成・強化事業

①成年選手強化

国スポ正式競技40競技団体へ補助

②ジュニア選手育成・強化

国スポ正式競技38競技団体へ補助

③ハイパフォーマンス支援事業

国スポ正式競技20競技団体へ補助

④器具用具整備事業

国スポ正式競技6競技団体へ補助

⑤競技スポーツ団体への支援（国スポ競技以外）

14団体へ助成

⑥中高生連携強化事業

5団体5事業へ補助

- ・NPO法人岡山県水泳連盟
- ・（一社）岡山県山岳・スポーツクライミング連盟
- ・岡山県ボクシング連盟
- ・NPO法人岡山県スケート連盟
- ・岡山県銃剣道連盟

（3）競技普及事業

①晴れの国トップアスリート派遣

- ・派遣種目 バレーボール、サッカー、バスケットボール、ソフトボール、水泳、スキー、ソフトテニス、アイスホッケー、卓球、空手、ハンドボール
- ・派遣回数 296回（幼・保137、小学校52、中学・高校22、スポ少17、その他68）
- ・派遣者数 825名
- ・参加者数 11,103名

②競技普及サポート事業

- ・アスリートベースOKAYAMA

11/22 玉野スポーツセンター 参加者 75名

③スポーツ推進スタッフ配置 1名

④第10回おかやまスポーツフェスティバル

- ・日時 令和8年3月8日（日） 10:00～16:00
- ・会場 岡山県総合グラウンド一帯
- ・来場者 10,000名

（4）スポーツ大会開催等支援事業

○各種スポーツ大会の共催・後援

- ・共催事業 1件 後援事業 66件 計 67件

（5）競技普及・向上関係事業

①委員会等開催

- ・国民スポーツ大会委員会 2回 7/30、3/11
- ・競技スポーツ推進委員会 3回 8/5、12/18、3/19
- ・国スポ正式競技団体ヒアリング
- ・加盟競技団体事務担当者会議 4/22

②アスリート就職支援事業

- ・岡山県内企業・団体の会員登録の依頼
- ・本県国スポ代表選手(大学生)への情報提供

③冬季体験教室

- ・スケート体験教室 2回 7/27、8/12 参加者 62名

5 医・科学サポート事業（公5）

医・科学的調査研究を行い、スポーツ相談室を開催し、スポーツ選手等に対し医・科学的な面からサポートを行った。

（1）スポーツ相談室事業

○スポーツ相談室の開設

- ・定期相談室 毎月第2・4火曜日 ジップアリーナ岡山
年間21回 32名

（2）医・科学サポート研究事業

①体力サポート

- ・体力サポート
コンディショニング指導
体力測定
トレーニング指導 延べ 708名

②心理サポート

- ・講習会形式の心理サポート
- ・個別面談による心理サポート 延べ 20名

③栄養サポート

- ・栄養調査及び個別指導 延べ 945名

④各サポート研究報告書

- ・スポーツ医・科学サポートに関する報告書の作成

（3）アンチ・ドーピング事業

①アンチ・ドーピング講習会等

- ・オンライン講習会開催
5回 6/12、7/15、8/12、12/9、1/13
- ・相談ブースの設置（会期前・本大会・冬季大会壮行式）
- ・アンチ・ドーピング教育・啓発のためのアンケートの実施

②啓発パンフレット

- ・パンフレット「ドーピングしないさせない岡山県2026」の作成 10,000部

③スポーツファーマシスト連携体制事業 利用競技団体数 11団体

（4）医・科学サポート関係事業

○委員会等開催

- ・スポーツ医・科学委員会
3回 7/29（オンライン）、1/27（オンライン）、3/17（オンライン）
- ・有資格者の養成・確保
公認スポーツドクター養成講習会への推薦 4名
公認スポーツドクター 106名
公認アスレティックトレーナー養成講習会への推薦 2名
公認アスレティックトレーナー 55名

- ・アスレティックトレーナー支援事業
- ・スポーツドクター支援事業

6 表彰事業（公6）

スポーツ優秀選手・団体、指導者を表彰した。

（1）表彰事業

①スポーツ協会表彰

- ・第59回（公財）岡山県スポーツ協会表彰 2/22 岡山市（ピュアリティまきび）
スポーツ栄誉賞2名、スポーツ功労賞13名、優秀指導者賞2名、
優秀選手賞60名、優秀団体賞10団体、国民スポーツ大会賞95名、
地域スポーツ優良団体賞1団体
計 172名、11団体

②高・中体育連盟優秀選手表彰への助成

（2）表彰関係事業

○委員会等開催

- ・選考委員会 1回 1/22

7 広報事業（公7）

広報誌の発行やホームページ等により、広くスポーツ情報の発信を行った。

（1）広報事業

①「岡山県の競技力」（200部）

「晴れの国スポーツニュース」（500部）の発行

②ホームページ・SNSの運営・管理

URL <https://www.okayama-taikyo.or.jp/>

Instagramアカウント okayama_sport33

（2）スポーツ情報充実事業

○「おかやまスポーツナビ」の運営・管理

URL <https://okaspo-navi.jp/>

8 スポーツ少年団事業（公8）

岡山県スポーツ少年団第5次5か年計画に基づき、スポーツ少年団の育成及び活性化を図るため、各種大会の開催や少年団育成事業及び指導者・リーダーの資質向上を図った。

（1）スポーツ少年団交流大会事業

①岡山県スポーツ少年団交歓交流大会の実施

- ・第60回岡山県スポーツ少年団交歓交流大会
11/8～9 玉野スポーツセンター 参加者 32名

②競技別交流大会への補助

- ・軟式野球交流大会 6/7・8・15 岡山市 参加 16団
- ・ソフトボール交流大会 11/2・3 岡山市 参加 16団
- ・剣道交流大会 10/13 岡山武道館
参加 小学生21チーム(102名)、中学生52名、
中学生8チーム(38名)
- ・バレーボール交流大会 10/4・5 みまさかアリーナ 参加 12団（女子）

③交流大会促進事業への補助

- ・県下13市町村26事業を実施

④中ブロ少年大会、中ブロ競技別大会、全国少年大会、全国競技別大会への参加

- ・中国ブロックスポーツ少年大会（岡山県）
8/22～24 岡山県青少年教育センター 参加者 30名

- ・中国ブロックスポーツ少年団競技別交流大会
男子ミニバスケットボール 11/8～9 鳥取県 参加 1団
- ・JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH 2026 SAGA 7/31～8/3 佐賀県
- ・エンジョイ！スポーツフェスティバル
軟式野球 出場該当年ではない
バレーボール 12/25～28 京都府 参加 1団（女子）
剣道 R8. 3/27～29 富山県 小学生団体戦5名、中学生個人戦2名

⑤日独同時交流（派遣）

- ・第52回日独スポーツ少年団同時交流事業（派遣）
派遣：7/30～8/13 団員2名

（2）リーダー養成事業

①岡山県ジュニアリーダースクール及びリーダー研修会の実施

- ・岡山県スポーツ少年団ジュニアリーダースクール
8/22～24 岡山県教育センター閑谷学校 参加者 15名
- ・岡山県スポーツ少年団リーダー研修会
12/13～14 玉野スポーツセンター 参加者 21名

②中国ブロックリーダー研究大会への参加

- ・中国ブロックリーダー研究大会（岡山県）
8/22～24 岡山県教育センター閑谷学校 参加者 13名

③全国シニアリーダースクール、全国リーダー連絡会への参加

- ・全国シニアリーダースクール 8/6～9 静岡県 参加 4名
- ・全国スポーツ少年団リーダー連絡会 11/15 東京都 参加 2名

（3）指導者養成事業

①スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会の開催

- ・スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会
1コース：116名参加（修了者数103名）

②各種指導者等研修会の開催

- ・市町村事務担当者会議 4/22 ジップアリーナ
- ・中国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会
11/13～14 広島県 参加 4名

③アクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会 広島県 参加者 1名

（4）市町村スポーツ少年団育成事業

①市町村スポーツ少年団育成事業 各市町村本部への助成18件

②スポーツ少年団登録

- ・団数 502団、指導者数 1,720名、団員数 11,470名、役員・スタッフ数 2,419名

※令和6年度との比較：

団数 24団減、指導者数 112名増、団員数 45名減、役員・スタッフ数 39名減

（5）表彰事業

○指導者及び団体の表彰 2/22 ピュアリティまきび

- ・日本スポーツ少年団顕彰
登録指導者表彰：4名
退任者感謝状：2名
- ・岡山県スポーツ少年団顕彰
功労者：5名 団体：5団
指導者10年：26名 指導者15年：14名

（6）スポーツ少年団関係事業

①委員会等開催

- ・各種会議
総会 3回 5月（書面決議）、7/18、3/17

常任委員会	1回	5月（書面決議）		
専門委員会	3回	7/18、9/24、1/15		
中国ブロック連絡協議会		島根県	5/27～28	4名出席
中・四国ブロック会議		香川県	1/29～30	4名出席
日本スポ少委員総会		東京都	5/31、2/28	1名出席
都道府県スポ少事務担当者会議		東京都	4/25	1名出席

②広報活動

9 玉野スポーツセンター事業（公9）

安心・安全管理を徹底し、経費節減に努め、宿泊利用者の早期利用回復を図った。

（1）玉野スポーツセンター事業

①スポーツ・宿泊施設の利用促進

令和7年度の利用状況 宿泊：17,392名 日帰り：25,117名

・宿泊利用者数

月＼年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
4月	109	365	597	1,707	1,421	1,139
5月	0	23	529	1,800	1,925	1,370
6月	45	0	170	712	586	847
7月	158	106	629	1,343	1,271	1,528
8月	319	161	1,932	3,220	3,992	4,398
9月	170	0	453	692	913	869
10月	124	132	271	574	1,033	753
11月	294	135	285	486	987	574
12月	119	581	861	1,070	1,720	1,235
1月	25	38	326	513	412	831
2月	65	0	293	119	550	602
3月	262	368	1,104	1,688	2,192	3,246
計	1,690	1,909	7,450	13,924	17,002	17,392

・施設利用者数

利用＼年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
宿泊者	1,690	1,909	7,450	13,924	17,002	17,392
日帰り	26,604	25,984	27,570	22,389	24,857	25,117
研修室	2,389	2,944	5,889	7,559	5,571	7,957
体育館	16,317	9,259	23,548	20,460	26,033	25,432
グラウンド	9,277	10,372	12,578	14,170	11,704	10,781
テニスコート	3,033	1,988	2,106	1,865	2,101	1,359
プール	0	0	1,613	1,773	2,222	2,550
キャンプ場	484	389	263	332	627	752
O.L	74	1,479	1,304	640	1,029	1,290

②施設の効率的な運営管理

・施設整備

施設修繕：研修室LED交換工事、ラウンジエアコン修理

テニスコート芝部分貼り替えなど

・施設管理委託

ビル管理業務、警備保障、清掃業務、リネン業務、

デマンド（使用電力量）管理業務、自家用受電設備保守管理など

③施設の利用促進

・広報活動

遠征先宿泊利用と夏、冬、春休みの宿泊利用回復

加盟競技団体・学校・企業等へ訪問（ダイレクトメール、チラシ等配布）

(2) 玉野スポーツセンター関係事業

①委員会等開催

・玉スポ管理運営委員会 2回 7/8、2/18

②みやまスポーツクラブ委託事業の充実

・スポーツ教室 6教室実施 会員数 101名

・玉スポフェスティバル開催 2/15 参加者 300名

・卓球大会 4回実施 6/23、9/22、12/8、3/9 参加者延べ 136名

・モルック大会 2/14 参加者 200名

10 玉スポ売店・食堂事業（収1）

玉野スポーツセンターでの飲食の提供を行った。

(1) 玉スポ売店・食堂事業

・売店事業：飲料水等自動販売機

・食堂事業：施設利用者への食事等提供

11 組織運営の推進（法人）

適切な組織運営に努めるとともに、資産の適正な運用・管理を行い、効率的な事業推進を図った。

(1) 役員会・委員会の開催、中央等諸会議への出席

①諸会議の開催

・定時評議員会 1回 6/23

・理事会 4回 5/26、6/23、11/5、3/23

・総務財務委員会 1回 1/22

②諸会議への出席

・都道府県スポーツ協会連合会事務局職員研修会 青森県 12/4～5

・都道府県スポーツ協会国スポ連絡会議 東京都 3/19（オンライン）

・中国ブロックスポーツ協会連絡会議 広島県 3/24

・中国ブロックスポーツ協会事務局長会議 鳥取県 8/22

・中国ブロック大会事務担当者会議 鳥取県 8/22

(2) 創設100周年記念事業

・実行委員会設立総会 11/19

・実行委員会第2回総会 3/18

・各部会 総務部会 2/19 事業部会 2/24

記念誌部会 2/25 式典部会 2/26

(3) 資産・財務関係の適正化

・安定的な資産運用と自主財源の確保に努めた。

・一般寄付金 企業・団体 6件

・賛助会員寄付金 特別会員— 2個人・42団体 延べ 55口

企業・団体会員— 92団体 延べ 106口

個人会員— 30個人 延べ 102口

・自動販売機寄付金 設置箇所 10ヶ所（コカコーラ8ヶ所、大塚製薬1ヶ所、日東ベンディング1ヶ所）

(4) 効率的な業務執行

・各種事業を効率的に執行し、適切な事業実施に努めた。

- (5) 組織体制の整備
 - ・各種会議の円滑な運営や事業推進に向け、組織体制の充実に努めた。
- (6) 計画の進行管理
 - ・第2次中期計画に基づき、効果的な推進に努めた。
- (7) 加盟団体の組織強化及び関係団体との連携・協力
 - ・加盟団体の組織体制の整備に努め、県及び関係団体との連携・協力を図り、事業推進に取り組んだ。
- (8) コンプライアンスの徹底と組織のガバナンスの強化
 - ・スポーツ団体ガバナンスコードを踏まえ、組織の適切な運営に努めた。